

2019 年からの新しい循環器専門医制度のご案内 ※必ずご確認ください。

循環器領域では、2019 年 4 月より新専門医制度の研修が始まります。

[専門医研修整備基準【循環器領域】](#)や[循環器専門医研修カリキュラム](#)も併せてご確認ください。

専門医制度は 2019 年 4 月から始まる新専門医制度と従来から実施している旧専門医制度の 2 つが存在することになります。それぞれ対象となる方が異なりますので、ご自身でよくご確認ください。

新制度

対象者：2016 年以降に医師免許を取得した方もしくは基本領域において新制度のプログラムを開始している方

研修について

研修の始め方：日本循環器学会が提供する循環器 J-OSLER（システム）で研修開始日を登録する。現在システム構築中のため、登録は 2019 年 10 月頃を予定しています。遡っての登録が可能です。

研修期間：3 年以上

システムに登録が必要な経験症例数：循環器指導医に指導を受けた 30 症例以上

1 症例で入力する項目：1.経験時期、2.受持期間、3.患者の施設名、4.領域、5.疾患項目、6.患者 ID、7.受け持時患者年齢、8.性別、9.担当状況（入院）、10.この症例の指導医、11.主な医学的プロブレム、12.社会的プロブレム、13.症例の概略、14.症例を経験しての自己省察

病歴要約を記載する症例：上記 30 症例のうち 10 症例

1 症例で入力する項目：上記にプラスして 15.病歴、16.主な入院時現症、17.主要な検査所見、18.プロブレムリスト、19.入院後経過と考察、20.退院時処方、21.総合考察

システムに登録が必要な経験検査法の数：カリキュラムの「判定の基準」に記載の数

研修の修了要件：研修項目がすべて達成され、個別に指導医による承認と、各施設の専門医研修管理委員長による修了判定が記録されること。

試験について

筆記試験：受験資格を有するものが申請をすることにより受験可能

時期：初回は 2022 年

受験資格：1. 次の 5 項を充足していること。

- 1) 日本国の医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること。
- 2) 筆記試験前日までに新制度の内科専門医、外科専門医、小児科専門医いずれかの資格を取得していること。
- 3) 本学会正会員であり、通算して 3 年以上の正会員歴を有すること。
- 4) 受験する年の 3 月末までに循環器領域の新制度研修を修了していること。
- 5) 「AHA ACLS プロバイダーコース」「AHA ACLS-EP コース」「AHA ACLS インストラクターコース」「AHA ACLS-EP インストラクターコース」のいずれかを受講し、受験年

度の4月1日現在有効な認定を受けていること。また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダーコース」「AHA PALS インストラクターコース」も同等資格として認める。

2. 審査料および年会費を所定の期間までに完納していること。
3. 喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自ら禁煙し且つ禁煙の啓発に努めること。
4. 試験の合格後、専門医名簿への公開に同意すること。

旧制度

旧制度対象の認定審査は2023年度で終了します。すでに旧制度で研修中の方が2023年までに受験できるよう2020年～2023年の受験資格（会員歴と研修歴）に優遇措置を設けます。2019年の試験は優遇措置を設けませんのでご注意ください。

対象者：2015年以前に医師免許を取得した方

2020年～2023年の受験資格に設ける優遇措置：

- ①会員歴が3年以上であること。（従来は6年以上）

2020年に受験するためには2018年度中の入会が必要です。

- ②循環器研修を基本領域資格取得年の4月から開始可能とします。（従来は基本領域資格取得後、筆記試験前日までに満3年の研修が必要でした。例えば2017年9月に認定内科医を取得した先生は筆記試験が8月のため最速でも2021年の循環器専門医試験受験でしたが、優遇により2020年に受験が可能となります）

- ③研修関連施設での研修を研修施設と同等の扱いにします。（従来は研修関連施設での研修は1/2換算としていました）

新制度で指導医をしていただく先生へ

新制度では、指導医（専門医資格を1回以上更新している専門医）の指導により、専攻医がシステムに登録した症例または検査法に対してチェック・承認をうけることが研修となります。従いまして、指導医の先生は、施設およびシステム上にて登録が必要です。

[専門医研修整備基準【循環器領域】](#)や[循環器専門医研修カリキュラム](#)をご確認いただき、これらに沿った研修が行えるよう指導をお願い致します。

新制度の施行にあたり循環器専門医研修カリキュラムは大幅に刷新しております。項目別にA～Cの達成目標や研修のポイント、研修修了の目安となる判定の基準を設定しております。是非、ご活用ください。また、別に公開する「指導医マニュアル」もご活用ください。

なお、循環器専門医指導医は新制度の研修において用いられる名称であるため、標榜ができる資格ではございませんのでご理解ください。